

2021年のコンテナ取扱本数:

- 東京港: 約 480 万 TEU
- 横浜港: 約 330 万 TEU
- 神戸港: 約 310 万 TEU
- 名古屋港: 約 290 万 TEU
- *TEU は 20 フィートコンテナ 1 本分の単位です。*

海上コンテナラウンドユース (Round Use) とは:

- 輸出入に使われるコンテナが、荷下ろし後すぐに別の輸送用途に使われる方法です。
- 空のコンテナを無駄に移動させることなく、有効活用できます。

具体的な流れ:

1. **輸入貨物の輸送:** 海外からの貨物がコンテナで港に到着。
2. **コンテナの荷下ろし:** 中の貨物が目的地に届けられ、コンテナが空になります。
3. **新たな貨物の積載:** 空のコンテナに次の輸出貨物を積載。
4. **輸出貨物の輸送:** 新たに積載されたコンテナが輸出されます。

利点:

- **効率性の向上:** 空のコンテナが戻る時間とコストを削減。
- **環境負荷の低減:** 燃料消費と CO2 排出の削減。
- **コスト削減:** 輸送コストや管理コストの削減。

例:

輸入されたコンテナが港で荷下ろし後、そのまま港内で別の輸出貨物を積載して再び海外に出荷されます。空のコンテナを戻す必要がなくなります。